

## 生活支援コーディネーターについて

生活支援コーディネーターの役割は、地域の支え合い推進を通じた地域のエンパワメントであり、地域に元々備わっている力を発見し、それを引き出すことで最後まで自分らしく暮らせる地域づくりにつなげることです。

また、特に大切な役割が 2 点あり、1 点目は、高齢者の社会参加や生活支援のニーズへの対応から地域づくりを進めることです。2 点目は、高齢者等の生活を支える多様な主体に高齢者個人へのサービス提供や支援だけでなく、地域づくりへの参加を後押しすることです。

### コーディネート機能について

地域のニーズと資源の状況の可視化、問題提起

地縁組織等多様な主体への協力依頼などの働きかけ

関係者のネットワーク化

目指す地域の姿・方針の共有・意識の統一

生活性支援の担い手の養成やサービスの開発(担い手を養成し、組織化し、担い手を支援活動につなげる機能)

ニーズとサービスのマッチング

第 1 層生活支援コーディネーター：市全域で から 行う。

第 2 層生活支援コーディネーター：地域ごと(概ね小学校区単位で 14 地区)に ~ を行う。